

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷西48番地
電話28-9010

最高齢は数え百三歳

長寿を祝う千秋町連区敬老会開催

9月10日(日)、千秋中学校屋内運動場にて、千秋町連区敬老会が一宮市・一宮市社会福祉協議会及び一宮市社会福祉協議会千秋支会の主催により開催されました。

千秋町連区では、満75歳以上の方が約二千五百七十名。その内、数え百歳以上の方が十五名お見えになります。

当日は、天候にも恵まれ200名を超える方々が会場を訪れ、元気な姿を見せていただきました。

敬老会に先立ち、皆さんの長寿を願う「長寿祈願祭」が厳かな雰囲気の中滞りなく行われました。

改めて、長寿をお祝いするとともに、益々のご健康とご長寿を心からお祈りいたします。



←長寿祈願祭の様子

敬老会には、多数のご来賓にもご出席いただき、中野一宮市長からのユーモアあふれるお祝いの言葉に、会場からは笑い声が上がっていました。



←中野一宮市長祝辞の様子

式典終了後に行われた今年のアトラクションは、犬山城の成瀬家と縁のある成瀬朝香さん演出・出演による「舞・剣舞・太鼓」が行われました。

会場では、日本古来の奇術である「和妻」、腹の底に響き渡る太鼓の音、見るものを

圧倒する迫力ある剣舞が披露され、来場者を雅の世界へと引きこめてくれました。



←アトラクションの様子



鮎つかみ大会開催

8月27日(日)、公民館魅力ある地域づくり事業の「鮎つかみ大会」が千秋公民館駐車場で開催されました。

鮎つかみ大会は、今回で6回目の開催となりますが、申込開始早々に定員になる人気行事。

参加者は、水着姿で準備万端。特設プールに鮎が放たれると我先に追っかけていました。捕まえた鮎は炭火で焼いて美味しくいただきました。

夏休み最後の良い思い出になったことでしょう。





**シルバー！
バードゴルフ大会開催**

9月14日(木)、いちい信金スポーツセンターにて千秋町連区主催のシルバー・バードゴルフ大会が開催されました。

参加者35名は、日頃の成果を遺憾なく発揮し、9ホール2ラウンドの熱戦を繰り広げました。その結果は次のとおりです。

優勝／村瀬 寛
準優勝／後藤 宏
第三位／加納 勝美

(敬称略)



(←入賞された皆さん)

千秋文化展予告

11月4日(土)～

11月5日(日)

公民館主催による『千秋文化展』が、11月4日(土)、5日(日)の2日間、千秋公民館にて開催されます。

今年で39回目の開催となり、個人やグループで制作された書道、絵画、写真などの作品が一堂に展示されます。

また、5日(日)には、着物

でハーブを演奏する日本で唯一のハーブ演奏家『久野綾子』さんによる特別コンサートを開催するほか、楽器の解説や演奏体験コーナーもあります。

皆さんのご来場と作品のご出品をお待ちしています。なお、作品の出品方法については、次の通りです。

【募集作品】

書道・絵画・写真・手芸・陶芸・魚拓・盆栽・工芸 など

【申込方法】

10月30日(月)から11月2日(木)までは、申込書に必要事項を記入の上、作品とともに千秋町出張所または公民館成人学習部役員まで。
11月4日(土)は、午前9時から午前10時まで、申込書に必要事項を記入の上、作品とともに千秋公民館2階小会議室まで。

千秋町連区自主

防災訓練にご参加を

日時 10月29日(日)

午前9時開始

会場 千秋中学校運動場

(雨天時は屋内運動場)

千秋町連区では、自主防災会連絡協議会の主催で、災害から千秋町民の生命・身体・財産を守ることを目的に自主防災訓練を千秋消防分団のご協力を得て今年も実施します。

是非この機会に地域防災に対する認識を深めていただきたいと思います。



献血のご案内

自主防災訓練(10月29日)に合わせて、「ちあき愛の献血運動」を実施します。なお、今年は400mlのみの実施となります。

献血は一番身近なボランティア活動です。また、献血された方には、糖尿病、肝機能、腎機能、コレステロールなどの検査を行い、結果がお知らせされます。

是非この機会にご自身の健康管理も兼ねてご参加ください。

日時 10月29日(日)

午前10時から

午後0時40分

午後2時から

午後4時

会場 千秋町出張所

年齢 男性17歳、女性18歳から69歳。

なお、65歳以上は60歳から64歳に献血経験のある方に限ります。

馬場獅子屋形

打囃子保存会 いちのみや民俗芸能の つどいに出演

馬場獅子屋形打囃子保存会は、8月20日(日)、一宮市民会館ホールで開催された、長い歴史に培われた郷土の民俗芸能を上演する『いちのみや民俗芸能のつどい』に出演しました。

参加した子供達はそごいの法被姿で草笛太鼓打囃子を披露しました。

(一)出演の様子



(一)出演の様子



連区女性部主催 社会見学参加者募集

連区女性部では秋の社会見学参加者を募集しています。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 11月22日(水)

午前7時50分

千秋町出張所集合

行先 伊勢神宮

参加費 6000円(1人)

申込先 千秋町出張所

締切 10月20日(金)

※定員(45名)になりしだい締切り

市中学生海外派遣

日本の魅力を再発見、 感動と驚きの旅

8月5日(土)から11日(金)までの7日間、一宮市中学生海外派遣団の一員として、千秋中学校から3年生の生徒2名が参加し、イタリアを訪問しました。以下は、派遣生徒の感想です。

私は、一宮市中学生海外派遣団の一員として、イタリアを訪問してきました。トレビーソ市では、小さな親善大使として、日本と一宮市の様々な文化や魅力を、副市長をはじめ、たくさんの方々にご伝えることができました。現地のの方々との会話や触れ合いを通して、国や言語、文化などが違って、間にある壁は必ず乗り越えられるということを実感しました。また、ベネチアやローマでは、歴史的

価値のある有名な建造物を見学し、その美しさと迫力に圧倒されました。



ほくにとっては、一宮市と友好都市提携を結んでいるトレビーソ市で、多くの方々と触れ合えたことが一番の思い出です。現地の方々との交流会では、日本や一宮市の紹介をしたり、日本の遊びを一緒にゆったり楽しんでみました。また、現地の観光専門学校の方たちと一緒に街を散策したり、たくさんのお話をしたりしました。普段学んでいる英語が相手に伝わった時は、ほっとしました。

もっと英語を学んで、さらに多くの人と話をしていきたいと思えます。

この海外派遣では、出会った15人の仲間とともに、貴重な体験ができて、とてもうれしく思いました。このような機会を与えてくださった方々、今日まで支えてくださった方々に感謝したいです。ありがとうございました。



高速道路での死亡事故は
約50%が高速道路に入ってから100km未満(約60分以内)の場所で発生!

走り始めの60分間が危険な時間!

レッツプレイク! キャンペーン
～キモチのリセット! 高速乗ったらコマメな休息～

走行距離	割合
100km未満 (概ね60分以内)	50.1%
～200km	18.2%
～300km	9.0%
～400km	5.2%
～500km	2.3%
500km以上	4.8%

高速道路における走行距離別死亡事故構成率 (平成21～25年累計) (出典:警察庁資料)
※円グラフ中の集計区分は、不明(10.4%)

走行時間が短くても、油断は禁物!

早めに“キモチのリセット”をして危険な60分間を乗り切ろう!

キモチの準備体操にね!

高速道路に入ったら、サービスエリア・パーキングエリアで心身をリフレッシュし、車両や横荷等の安全を確認しましょう。

警察庁交通部・全日本交通安全協会

「高速催眠現象」が、危険な瞬間を招く!

単調な高速道路では、疲労や睡眠不足でなくても意識が「もうろう」とすることがあります。これを、「高速催眠現象」といいます。この状態での運転は、居眠り運転につながり大変危険です。疲れを感じる前に、最寄りのサービスエリア・パーキングエリアで休憩をとりましょう。

居眠り運転を予防するには

- 窓を開けて、深呼吸する。
新鮮な空気が脳の酸欠を防ぎます。
- 目覚め効果のあるガムをかむ。
ガムをかむと脳の血流量が増え、目が覚めます。
- 手を開いたり、指先を動かす。
指先の運動は、脳を刺激します。
- 歯を磨いたり、顔を洗う。
車外に出ることで、リフレッシュできます。
- 車外でストレッチ体操をする。
全身の血行が良くなり、すっきりします。

それでも眠いときは、無理せず仮眠をとる。
中途半端な仮眠では、脳が目覚めていない状態で走り始めることとなりますので、できるだけ長く仮眠をとりましょう。

車上ねらい増加中!

時期	件数
平成28年6月末	1930
平成29年6月末	2435

前年比!なんと!
+505件
26.2%増!

被害にあわないためには…

・車内に荷物を置かない!!

短時間だからと油断しない! 車を倉庫代わりにしない!